



HAL<sup>®</sup>が変えていく、介護の未来。

## 介護支援用のロボットスーツHAL<sup>®</sup>

HAL<sup>®</sup> (Hybrid Assistive Limb<sup>®</sup>) は、身体機能を改善・補助・拡張することができる、世界初<sup>\*</sup>のサイボーグ型ロボットです。身体にHAL<sup>®</sup>を装着することで、「人」「機械」「情報」を融合させ、身体の不自由な方をアシストしたり、いつもより大きなチカラを出したり、さらに、脳・神経系への運動学習を促すシステムです。HAL<sup>®</sup>介護支援用は、移乗介助のような介助動作において腰部にかかる負荷を軽減することで、腰痛を引き起こすリスクを減らします。これまで通りの介護を楽に行うことができ、支えられる側だけでなく、支える側も支援します。

※ WIPO (世界知的所有権機関) にて、本国際特許はNotable Inventionに認定されました。

### ◎HAL<sup>®</sup>介護支援用(腰タイプ)の使用例



立ち上がり介助



移乗介助



体位変換介助

# 1 操作が簡単で、安全。

補助量をたった2つのボタンで設定することができるので、誰でも簡単にお使いいただけます。自力で持てないほどの大きな力はないように制御するので安全です。

# 2 HAL®が思い通りの動きをアシスト。

人が体を動かすときに脳から筋肉へ送られる信号、“生体電位信号”を読みとってHALはその信号の通りに動きます。つまりあなたの脳が考えた通りに、HALはあなたの動きをサポートするため、これまで通りの介護を楽に行えます。

# 3 腰の負担が軽減できる。

ベッドから車いすへの移乗介助や体位変換介助などで筋肉、腰椎、椎間板にかかる負荷の軽減を科学的に実証し、より腰部への負担を軽減できる機能を実現しました。病院・介護施設での労働環境改善や労働災害防止への活用が期待されています。

# 4 軽量コンパクト設計で、いつでもどこでも。

バッテリー駆動であるため、使用場所の制限を受けずに、様々な場所で使用できます。バッテリーは交換式でコンパクトな軽量モデル(約2.9キロ)であるため、装着したまま長時間ご利用いただけます。介護職の女性にもご利用いただける設計です。



適用身長(目安) 140~180cm

適用体重(目安) 40~80kg

腹囲 120cm以下

骨盤幅 39cm以下

大腿中間囲 80cm以下

外形寸法 縦276mm × 横456mm × 高さ509mm

重量 約2.9kg(バッテリー込)

電源 専用バッテリー(リチウムポリマー)

駆動時間 約3時間

充電時間 約45分

動作環境 0~30℃

※上記の数値は、オプションや仕様により変更になる可能性があります。